

# 令和3年度当初予算 重点事業等説明書

令和3年2月

米 沢 市



# 目 次

この説明書は、市議会における予算審議の円滑化や市民の皆様への予算案の周知などを図る目的で作成しています。新規事業や拡充事業、建設事業の継続事業を中心に、事業実施内容などを掲載しています。目次に新規又は拡充の表記がないものは継続事業です。

【一般会計】		頁
	庁舎建替事業	1
新規	都市交流事業(モーゼスレイク市姉妹都市提携40周年記念事業)	2
新規	企画調査事業 (ICT推進事業)	3
	地域振興事業(地域公共交通計画策定事業(米沢市地域公共交通活性化協議会負担金))	4
	ふるさと応援寄附金制度推進事業	5
	米沢ブランド戦略事業	6
	西吾妻山×天元台高原×白布温泉エリアリノベーションプロジェクト事業	7
	市税徴収事務事業	8
拡充	戸籍住民基本台帳事務事業(マイナンバーカード交付円滑化事業)	9
新規	新型コロナウイルスワクチン接種事業	10
新規	都市構造再編集中支援事業	11
拡充	有害鳥獣対策事業	12
	森林環境譲与税活用事業	13
新規	工業振興事業(有機エレクトロニクス産業集積推進業務委託)	14
新規	商業振興事業(消費喚起促進事業費補助金)	15
拡充	観光客誘致事業(東北ゲストイネーションキャンペーン事業費補助金)	16
	空き家対策事業	17
	市道整備事業(補助)	18
	市道整備事業(単独)	19
	側溝整備事業(単独)	20
	流雪溝整備事業(単独)	21
	橋りょう長寿命化事業(補助)	22
	除雪対策事業	23
拡充	非常備消防事業(消防団員報酬)	24
	(仮称)南西中学校施設整備事業	25
	田沢コミュニティセンター建替事業	26
	南原コミュニティセンター建替事業	27
拡充	保健体育総務事業(FUN+WALK推進事業)	28
	ホストタウン推進事業(米沢市ホストタウン推進事業実行委員会負担金)	29
新規	市営野球場等体育施設運営管理事業(市営野球場観客席防水改修工事外)	30
新規	市営陸上競技場等体育施設運営管理事業(陸上競技場第3種公認更新)	31
【水道事業会計】		
	重要施設耐震化事業	32
	舘山配水区受水施設整備事業	33
【下水道事業会計】		
	処理場改築事業	34
	農業集落排水処理施設改築事業	35

【市立病院事業会計】		
	病院建設事業	36
	医療機器整備事業	37
	病院経営改善事業	38
	病院人材確保事業(奨学金等)	39

【一般会計】

事業名 (事項名)	庁舎建替事業																																				
歳出科目	2款1項7目	事業区分	継続	担当課名	財政課、都市整備課																																
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額																														
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																
	1,861,358		1,425,700	435,658		4,422,258	△2,560,900																														
1. 事業目的																																					
耐震強度が不足している市庁舎の耐震化を図るため、市庁舎の建替えを行い、来庁者や職員の安全とともに災害対策の拠点としての機能を確保する。																																					
2. 主な事業実施内容																																					
<p>1 令和3年度の実施内容</p> <p>新庁舎建設工事(完成検査、引渡し)</p> <p>付帯工事(情報通信設備工事、防災設備工事、備品設置工事等)</p> <p>移転業務(文書及び物品の運搬)</p> <p>各種イベント(新庁舎内覧会(4月)、新庁舎開庁式(5月5日)など)</p> <p>外構工事(新庁舎東側)</p> <p>現庁舎解体工事</p> <p>2 令和4年度の実施内容</p> <p>現庁舎解体工事</p> <p>外構工事(現庁舎跡地)</p> <p>3 予算措置(継続費設定)令和2年度3月補正後 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>市債</th> <th>基金繰入金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>87,811</td> <td>16,600</td> <td>71,211</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>470,500</td> <td>360,800</td> <td>109,700</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>4,044,758</td> <td>3,532,700</td> <td>512,058</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1,861,358</td> <td>1,425,700</td> <td>435,658</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>568,570</td> <td>510,500</td> <td>58,070</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,032,997</td> <td>5,846,300</td> <td>1,186,697</td> </tr> </tbody> </table>								年 度	年割額	財源内訳		市債	基金繰入金	平成30年度	87,811	16,600	71,211	令和元年度	470,500	360,800	109,700	令和2年度	4,044,758	3,532,700	512,058	令和3年度	1,861,358	1,425,700	435,658	令和4年度	568,570	510,500	58,070	合 計	7,032,997	5,846,300	1,186,697
年 度	年割額	財源内訳																																			
		市債	基金繰入金																																		
平成30年度	87,811	16,600	71,211																																		
令和元年度	470,500	360,800	109,700																																		
令和2年度	4,044,758	3,532,700	512,058																																		
令和3年度	1,861,358	1,425,700	435,658																																		
令和4年度	568,570	510,500	58,070																																		
合 計	7,032,997	5,846,300	1,186,697																																		
3. 備 考																																					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の決算額約67百万円と合わせて全体事業費を71億円と見込む。</li> <li>・国の支援制度(市町村役場機能緊急保全事業)を活用し、財政負担の軽減を図る。</li> <li>・市庁舎整備基金の繰入により後年度負担の平準化を図る。</li> </ul>																																					

事業名 (事項名)	都市交流事業(モーゼスレイク市姉妹都市提携40周年記念事業)						
歳出科目	2款1項1目	事業区分	新規	担当課名	秘書広報課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	3,362				3,362		3,362
1. 事業目的							
歴史的・伝統的友情を基調とした交流を通し、姉妹都市提携などを始めとする都市交流事業を実施し、広い視野と豊かな心を育むとともに相互理解と友好親善を深める。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業の概要</p> <p>姉妹都市提携40周年を記念事業として、米沢・モーゼスレイク友好親善協会とともにモーゼスレイク市を訪問し、モーゼスレイク市の日本庭園に市木等(しゃくなげ・桜)の記念植樹を実施する。また、モーゼスレイク市の親善訪問団が来市の際には、歓迎夕食会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問日 10月11日(月)～10月17日(日) 4泊6日</li> <li>・訪問団 米沢・モーゼスレイク友好親善協会(33名) 米沢市7名(市長・議長・教育長・農業委員会会長・随行3名)</li> </ul> <p>2 予算の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問時、来訪時の土産代 39千円</li> <li>・訪問旅費等(負担金手数料含む) 2,798千円</li> <li>・記念植樹等負担金 250千円</li> <li>・歓迎夕食会経費 275千円</li> </ul>							
3. 備 考							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・モーゼスレイク市(アメリカ合衆国ワシントン州)昭和56年5月1日姉妹都市提携</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の流行状況を注視し、世界情勢等を考慮した上で事業の実施を判断する。</li> </ul>							

事業名 (事項名)	企画調査事業 (ICT推進事業)						
歳出科目	2款1項8目	事業区分	新規	担当課名	総合政策課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	14,276				14,276		14,276
1. 事業目的							
<p>Society5.0の実現に向け、NECパーソナルコンピュータ株式会社との連携協定に基づき、現在、庁内の若手職員で構成するICT推進チームで検討した事業を実施していくほか、RPA、AI-OCR等の導入を進め、行政事務のICTを推進していく。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 実施内容</p> <p>(1) Society5.0の実現に向けたICT推進実証事業業務委託料 5,000千円 Society5.0実現に向けたICT推進のための実証事業を実施する。</p> <p>【米沢市ICT推進チーム】 Society5.0の実現に向け若手職員で組織し、ICT技術の導入、事業化を目指している。</p> <p>(2) RPA等導入支援業務委託料 8,495千円 RPA・AI-OCRの導入を進め、業務の効率化を図る。 RPA 導入に関する支援 作成ソフト1ライセンス 実行ソフト4ライセンス AI-OCR 導入に関する支援 (導入・運用・支援)</p> <p>想定分野：定型的、継続的かつ大量に処理が必要な業務</p> <p>(3) 議事録作成支援サービス使用料 781千円 議事録作成支援サービスのライセンスを8ライセンス分購入し、全庁的に使用できるようにすることで業務の効率化を図る。</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	地域振興事業(地域公共交通計画策定事業(米沢市地域公共交通活性化協議会負担金))														
歳出科目	2款1項8目	事業区分	継続	担当課名	総合政策課										
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額								
		国県支出金	地方債	その他	一般財源										
	5,452				5,452	8,967	△3,515								
1. 事業目的															
<p>持続可能な公共交通ネットワークの構築を図り、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを推進するため、令和2年度から令和3年度までの2箇年をかけて米沢市地域公共交通計画を策定する。</p>															
2. 主な事業実施内容															
<p>1 事業の概要 令和2年度に実施した本市の地域公共交通を取り巻く課題や住民等のニーズの調査結果を踏まえ、米沢市地域公共交通計画を策定する。</p> <p>2 実施内容 米沢市地域公共交通活性化協議会へ負担金を支出し、以下の事業を行う。</p> <p>(1) 米沢市地域公共交通計画の取りまとめ 地域にとって望ましい公共交通ネットワークのあり方についての基本方針、持続可能な公共交通の形成に向けた目標、事業の実施主体、スケジュール等を具体的に反映させた計画を取りまとめる。</p> <p>(2) 米沢市地域公共交通活性化協議会の開催 下部組織の分科会で施策等に関する具体的な検討を行った上で、協議会で計画案を協議する。</p> <p>(3) アドバイザー派遣 地域公共交通に関する専門家を招聘し、政策全般に関する助言をいただく。</p> <p>3 スケジュール</p> <table border="0"> <tr> <td>令和 3年 4月～ 6月</td> <td>基本的な方針・目標(骨子)の検討</td> </tr> <tr> <td>7月～12月</td> <td>施策・事業(計画素案)の検討</td> </tr> <tr> <td>令和 4年 2月</td> <td>パブリックコメントの実施</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>計画の決定</td> </tr> </table>								令和 3年 4月～ 6月	基本的な方針・目標(骨子)の検討	7月～12月	施策・事業(計画素案)の検討	令和 4年 2月	パブリックコメントの実施	3月	計画の決定
令和 3年 4月～ 6月	基本的な方針・目標(骨子)の検討														
7月～12月	施策・事業(計画素案)の検討														
令和 4年 2月	パブリックコメントの実施														
3月	計画の決定														
3. 備 考															
<p>・令和2年度の予算は委託料等で経費を計上しており、負担金としての計上はしていない。</p>															

事業名 (事項名)	ふるさと応援寄附金制度推進事業						
歳出科目	2款1項8目	事業区分	継続	担当課名	米沢ブランド戦略課		
予算の状況  (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,000,658			1,000,658		601,229	399,429
1. 事業目的							
<p>全国に本市の魅力や取組を発信することで、応援したい自治体として選んでいただきふるさと納税につなげていく。あわせて地場産品を返礼品とすることで、寄附者とのつながりを築くとともに地域経済の活力に結び付ける。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業概要          全国から寄附を募り、本市にふるさと納税(寄附)をお寄せいただいた方のうち、市外の寄附者に対し、寄附金額に応じた返礼品を送付する。          お寄せいただいた寄附金は各種事業に活用する。</p> <p>2 予算内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基金積立金(寄附金分) 492,468千円</li> <li>・基金積立金(基金利子分) 658千円</li> <li>・返礼品費(送料含む) 395,000千円</li> <li>・事務費 112,502千円</li> <li>・負担金 30千円 (ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合負担金)</li> </ul>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	米沢ブランド戦略事業																														
歳出科目	2款1項13目	事業区分	継続	担当課名	米沢ブランド戦略課																										
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額																								
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																										
	94,185	46,351		50	47,784	94,335	△150																								
1. 事業目的																															
<p>地域が一体となってオール米沢のブランド化事業に取り組み、新たな雇用の創出、競争力の強化、付加価値の向上、地域全体のイメージアップを実現することで、地域内に住む人が、地域に誇りと自信を持ち、将来にわたってその地域に住み続けたいと思えるまちを、地域外の人にとっては、その地域に行ってみたい、住んでみたいと思う魅力あるまちを構築し、持続的な地域経済の活性化と関係人口の増加を図る。</p>																															
2. 主な事業実施内容																															
<p>1 事業概要 「挑戦と創造」のブランドコンセプトのもと、企業、団体や市民等のTEAM NEXT YONEZAWAの登録拡大と、米沢品質向上運動を進め米沢品質AWARDを再開させることで、新型コロナウイルスの影響で疲弊している市内経済を支援すると共に持続可能なまちの確立を目指す。 また、市内生産者等を巻き込み、付加価値の高い新たな商品開発・販路開拓を推進するため、地域商社機能確立すべく事業を継続する。</p> <p>2 予算内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 運営事務費</td> <td>4,573千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 旅費(費用弁償・普通旅費)</td> <td>1,138千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 米沢品質AWARD2021経費</td> <td>476千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 印刷製本費</td> <td>519千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 委託料(米沢ブランド関係)</td> <td>39,237千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 委託料(地域商社)</td> <td>6,820千円</td> </tr> <tr> <td>(7) 負担金</td> <td>41,422千円</td> </tr> <tr> <td>・農産分野販路開拓支援事業</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>・米沢品質AWARD・TNY販売促進支援事業</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>・「技」を起点としたブランド推進事業</td> <td>4,500千円</td> </tr> <tr> <td>・米沢型インバウンド事業(ソフト)</td> <td>22,785千円</td> </tr> <tr> <td>・米沢型インバウンド事業(ハード)</td> <td>9,137千円</td> </tr> </table>								(1) 運営事務費	4,573千円	(2) 旅費(費用弁償・普通旅費)	1,138千円	(3) 米沢品質AWARD2021経費	476千円	(4) 印刷製本費	519千円	(5) 委託料(米沢ブランド関係)	39,237千円	(6) 委託料(地域商社)	6,820千円	(7) 負担金	41,422千円	・農産分野販路開拓支援事業	3,000千円	・米沢品質AWARD・TNY販売促進支援事業	2,000千円	・「技」を起点としたブランド推進事業	4,500千円	・米沢型インバウンド事業(ソフト)	22,785千円	・米沢型インバウンド事業(ハード)	9,137千円
(1) 運営事務費	4,573千円																														
(2) 旅費(費用弁償・普通旅費)	1,138千円																														
(3) 米沢品質AWARD2021経費	476千円																														
(4) 印刷製本費	519千円																														
(5) 委託料(米沢ブランド関係)	39,237千円																														
(6) 委託料(地域商社)	6,820千円																														
(7) 負担金	41,422千円																														
・農産分野販路開拓支援事業	3,000千円																														
・米沢品質AWARD・TNY販売促進支援事業	2,000千円																														
・「技」を起点としたブランド推進事業	4,500千円																														
・米沢型インバウンド事業(ソフト)	22,785千円																														
・米沢型インバウンド事業(ハード)	9,137千円																														
3. 備 考																															
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																															

事業名 (事項名)	西吾妻山×天元台高原×白布温泉エリアリボーンプロジェクト事業						
歳出科目	2款1項13目	事業区分	継続	担当課名	観光課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	101,141	50,570	21,800	7,000	21,771	59,813	41,328
1. 事業目的							
西吾妻山、天元台高原、白布温泉を一体のエリアとして捉え、地元及び関係機関・団体が一体となってハード・ソフトの両面から持続可能な再生事業に取り組むことで、次世代に残せる魅力溢れるエリアに再生し、賑わいを取り戻すことで稼ぐ力をつけ、事業終了後の継続的、発展的に自走できる体制を目指していく。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 広報宣伝プロモーション事業 18,000千円  (1) 広告・宣伝・プロモーション  (2) プロジェクト運営支援事業</p> <p>2 誘客事業 17,088千円  (1) 電動アクティブレнтаサイクル事業  (2) 特別催事事業  (3) 健康長寿推進事業  (4) 囲碁アマチュア戦(天元カップ)</p> <p>3 景観形成事業 3,000千円  (1) 看板(大幟)等整備事業</p> <p>4 人材育成事業 1,000千円  (1) しらぶ遊人養成事業</p> <p>5 拠点整備事業 48,500千円  (1) 交流・シンボルスペース「湯車」整備事業  (2) 自然体験施設(白布大滝参道)整備事業  (3) 高原駅展望テラス整備事業  (4) 湯元駅情報発信施設整備事業</p> <p>6 事務費 13,553千円  (1) 人件費・消耗品等</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	市税徴収事務事業						
歳出科目	2款2項3目	事業区分	継続	担当課名	納税課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	129,344			2,800	126,544	124,568	4,776
1. 事業目的							
<p>安定的財政基盤の確立及び市税負担の公平性の観点から、市税収入の確保を図るとともに、納税者の利便性の向上及び納付機会の拡大を図る。また、コロナ禍における非接触型納付の推進を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業の概要 市税等の確実な収入に資するための徴収基盤や納期内納付を推進するための納税環境の整備等を実施する。</p> <p>2 主な実施内容等</p> <p>(1) コンビニ・スマホ収納の推進 6,177千円(他に国保会計分1,190千円) 令和3年度から、住民税(普通徴収)、固定資産税、国民健康保険税(普通徴収)において、コンビニ収納を開始するとともに、これら3税及び軽自動車税について、コロナ禍における非接触型納付の推進を図るためにスマートフォン収納を新たに開始する。</p> <p>(2) 口座振替推進キャンペーン事業 475千円(他に国保会計分88千円) 新規で市税の口座振替を申し込まれた500名(一般会計分422名、国保会計分78名)に、抽選で1,000円分のクオカードが当たるキャンペーンを行い、口座振替による納付手続の簡素化と利便性の向上を図るとともに、コロナ禍における非接触型納付を推進し、口座振替よりも割高となるコンビニ・スマホ収納に係る手数料の抑制を図る。</p> <p>(3) 市税還付金等 110,000千円</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	戸籍住民基本台帳事務事業(マイナンバーカード交付円滑化事業)						
歳出科目	2款3項1目	事業区分	拡充	担当課名	市民課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	38,827	38,736			91	20,719	18,108
1. 事業目的							
<p>国及び地方における行政のデジタル化が喫緊の課題とされている中、その基盤となるマイナンバーカードのさらなる普及と活用を促進する。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業の概要 出張申請受付等の推進や時間外窓口の拡充のほか、マイナポイント・健康保険証利用登録手続のサポート体制等の強化を図る。</p> <p>2 実施内容  (1) 出張申請受付・申請時来庁方式の推進  ・企業・集会施設等での申請受付  ・本人限定受取郵便によるマイナンバーカードの交付  (2) 時間外窓口の拡充  ・マイナンバーカード関係の平日及び休日の時間外窓口を開設  (3) 申請・交付等体制の強化  ・申請・交付手続に加え、マイナポイント・健康保険証利用登録手続のサポート体制強化のための会計年度任用職員を配置</p> <p>3 予算の内訳  (1) 出張申請受付・申請時来庁方式の推進 7,658千円  (2) 時間外窓口の拡充 1,600千円  (3) 申請・交付等体制の強化 29,678千円(うち109千円は情報管理事業費の予算)</p>							
3. 備考							

事業名 (事項名)	新型コロナウイルスワクチン接種事業																						
歳出科目	4款1項3目	事業区分	新規	担当課名	健康課																		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額																
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																		
	369,093	337,239			31,854		369,093																
1. 事業目的																							
市民が円滑に新型コロナウイルスワクチンを接種することができるよう、必要な体制整備を図る。																							
2. 主な事業実施内容																							
<p>1 実施内容</p> <p>(1) 人的体制の整備 相談・予約・受付事務補助に伴う会計年度職員の任用</p> <p>(2) 予防接種台帳システム等のシステム改修 ワクチン接種の履歴を入力・管理等やクーポン券の発行</p> <p>(3) 医療機関との委託契約</p> <p>(4) 印刷・郵送準備 接種券・予診票・周知文書の印刷・郵送準備等</p> <p>(5) 接種の実施体制の確保 会場選定・必要物品準備</p> <p>(6) 新型コロナウイルスワクチン等の割り当て 接種実施医療機関へ必要数割り当てを行う</p> <p>(7) 相談体制の確保 コールセンターの設置</p> <p>(8) 接種費用の支払い</p> <p>2 予算の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 人件費(コールセンター)</td> <td>18,430千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 人件費(時間外手当分)</td> <td>31,854千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 報償費(接種時看護師分)</td> <td>19,240千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 医薬材料費等(接種会場使用分含む)</td> <td>999千円</td> </tr> <tr> <td>(5) 予診票等郵送費・電話代</td> <td>8,233千円</td> </tr> <tr> <td>(6) 接種費用等委託料</td> <td>280,042千円</td> </tr> <tr> <td>(7) データパンチ等委託料</td> <td>5,694千円</td> </tr> <tr> <td>(8) すこやかセンター指定管理料補填分</td> <td>4,601千円</td> </tr> </table>								(1) 人件費(コールセンター)	18,430千円	(2) 人件費(時間外手当分)	31,854千円	(3) 報償費(接種時看護師分)	19,240千円	(4) 医薬材料費等(接種会場使用分含む)	999千円	(5) 予診票等郵送費・電話代	8,233千円	(6) 接種費用等委託料	280,042千円	(7) データパンチ等委託料	5,694千円	(8) すこやかセンター指定管理料補填分	4,601千円
(1) 人件費(コールセンター)	18,430千円																						
(2) 人件費(時間外手当分)	31,854千円																						
(3) 報償費(接種時看護師分)	19,240千円																						
(4) 医薬材料費等(接種会場使用分含む)	999千円																						
(5) 予診票等郵送費・電話代	8,233千円																						
(6) 接種費用等委託料	280,042千円																						
(7) データパンチ等委託料	5,694千円																						
(8) すこやかセンター指定管理料補填分	4,601千円																						
3. 備 考																							

事業名 (事項名)	都市構造再編集中支援事業						
歳出科目	4款1項6目 ほか	事業区分	新規	担当課名	都市整備課 ほか		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,095,233	900,674	63,000		131,559		1,095,233

### 1. 事業目的

医療機能の向上と効率化を基本とした市立病院等の整備のほか、生活道路の整備等により、高齢者や児童にとって安全で快適な住みよい環境づくりなどを通して、「健康で安全・安心に暮らせる、魅力あふれる交流拠点都市」実現のためのまちづくりを推進する。

### 2. 主な事業実施内容

都市再生整備計画に基づき、令和3年度から令和7年度の5年間の期間として以下の事業を実施する。

事業費：千円

事業	施設名	令和3年度事業費 <sup>※1</sup>		総事業費 <sup>※2</sup>
		予算額	国費	
道路 (土木課)	改築 ①市道門東町三丁目中央一丁目線	105,000	52,500	163,000
	改築 ②市道門東町三丁目南部小西線			162,000
	改築 ③市道南部小南通り線			37,500
	改築 ④市道市立病院西通り線			28,000
	修繕 ⑤市道西蓮寺南通り線	16,000	8,000	16,000
	修繕 ⑥市道中央一丁目金池線	9,500	4,750	9,500
	改築 ⑦市道興譲小南通り線			16,500
	修繕 ⑧市道中央六丁目松が岬公園回り線			21,000
道路 (都市整備課)	新設 ⑨まちの再生事業（木場町）			42,616
	新設 ⑩まちの再生事業（駅前）			29,700
下水道 (都市整備課)	⑪まちの再生事業（木場町）			6,294
	⑫まちの再生事業（駅前）			6,600
誘導施設 (健康課)	⑬米沢市立病院（地域医療支援病院）	706,115	706,115	2,100,000
	⑭三友堂病院（病院）	258,618	129,309	500,000
既存建造物活用事業 (こども課)	⑮子育て世代活動支援センター			600,000
合計		1,095,233	900,674	3,738,710

※1 一般会計の予算額。

※2 都市再生整備計画(5年間)の事業費見込み。

### 3. 備 考

国の支援制度(都市構造再編集中支援事業)を活用し、財政負担の軽減を図る。

事業名 (事項名)	有害鳥獣対策事業						
歳出科目	6款1項3目	事業区分	拡充	担当課名	農林課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	38,341	2,185		22,512	13,644	24,220	14,121
1. 事業目的							
サル等による農作物被害は依然として発生しているため、引き続き山上地区をモデルとした被害に強い集落づくりを推進する。また、イノシシやクマ等の危険獣類の生息・被害域が拡大傾向にあるため、調査・防除・有害個体の捕獲を一層強化する。							
2. 主な事業実施内容							
1 推進体制				協議会	市		
(1) 米沢市有害鳥獣対策連絡協議会の活動強化 (各地区協議会・関係組織との連携及び追払い用花火の購入)					1,314千円		
(2) 鳥獣被害対策実施隊の活動強化【拡充】 (地域リーダーや猟友会による地域活動の支援)				6,000千円	4,642千円		
(3) 狩猟免許新規取得者の経費補助					768千円		
(4) 研修体制の強化				125千円	125千円		
2 有害捕獲・個体数管理							
(1) ニホンザル加害群への発信機の装着及び更新				852千円	856千円		
(2) 猟友会との連携強化				760千円	760千円		
(3) 捕獲報奨金、緊急捕獲経費(イノシシ、クマ)				1,290千円	320千円		
(4) 猟友会・業者連携による捕獲体制強化【新規】				346千円	347千円		
3 被害防除対策							
(1) 地域主体による被害防除体制の構築					150千円		
(2) 電気柵等設置補助【拡充】				8,625千円	5,841千円		
(3) カワウ駆除に要する経費				97千円			
(4) 野生鳥獣対策システムの運用				1,000千円			
(5) ツキノワグマ出没原因等調査【新規】				500千円	500千円		
(6) 効果的捕獲技術の検証・活用【新規】				1,617千円	206千円		
(7) ジビエ振興対策【新規】				1,300千円			
				合計	22,512千円 15,829千円		
3. 備考							
活動の大部分は、米沢市有害鳥獣対策連絡協議会が国の交付金を活用して行っている。ただし、国の交付金が支払われるまでの活動費については、市が国の交付金と同額を貸し付けており、財源内訳のその他はその返還金である。							

事業名 (事項名)	森林環境譲与税活用事業																								
歳出科目	6款2項2目	事業区分	継続	担当課名	農林課																				
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額																		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																				
	35,175			3,793	31,382	31,395	3,780																		
1. 事業目的																									
<p>森林環境譲与税を活用して、森林経営管理法に基づき市町村が実施する森林整備事業や森林境界明確化事業等を実施し、森林の多面的機能の発揮を図る。また、林業経営体の体制強化や木材利用など、林業振興に資する事業の展開を図る。</p>																									
2. 主な事業実施内容																									
<p>1 航空レーザ測量等森林経営管理制度促進業務【新規】 25,518千円          民有林全域の航空レーザ測量を行い、その成果を活用した森林資源解析及び経営林適否判断並びに森林境界素図作成を行う。単年度での完了は不可能であることなどから、令和4年度から令和7年度までの債務負担行為を設定し業務を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額(千円)</td> <td>25,518</td> <td>25,518</td> <td>25,518</td> <td>25,518</td> <td>25,518</td> </tr> <tr> <td>予算措置</td> <td>R3当初予算</td> <td colspan="4">R3設定債務負担行為：計102,072千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 森林境界明確化等促進業務【継続】 3,443千円          令和2年度においては、令和元年度に実施した航空レーザ測量等の成果を活用した関地区内一部山林の森林境界明確化を実施している。令和3年度は、業務の進捗状況により同区域の継続または新たな区域での森林境界明確化を実施する。</p> <p>3 新生児への木製品贈呈事業【継続】 2,750千円          令和2年度より実施している木製品贈呈事業を継続し、家族ぐるみで木に親しみを持ってもらおうきっかけづくりを行う。</p> <p>4 市単独補助金          ・森林保育推進事業費補助金【継続】 2,000千円          ・森林境界明確化促進事業費補助金【継続】 800千円          ・林業労働安全対策事業費補助金【新規】 600千円          施業時の安全対策のため、ガイドライン等により装着が義務付けされている装備品の購入に対して補助するもの。</p>									令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	予算額(千円)	25,518	25,518	25,518	25,518	25,518	予算措置	R3当初予算	R3設定債務負担行為：計102,072千円			
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度																				
予算額(千円)	25,518	25,518	25,518	25,518	25,518																				
予算措置	R3当初予算	R3設定債務負担行為：計102,072千円																							
3. 備考																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>森林環境譲与税 譲与予定額 (千円)</th> <th>R1</th> <th>R2～R3</th> <th>R4～R5</th> <th>R6～</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>14,768</td> <td>31,382</td> <td>40,612</td> <td>49,842</td> </tr> </tbody> </table> <p>※譲与額は、人口や林業就業者数などにより按分されるため、令和2年度の国勢調査の結果によって譲与額が変更となる可能性あり</p>								森林環境譲与税 譲与予定額 (千円)	R1	R2～R3	R4～R5	R6～		14,768	31,382	40,612	49,842								
森林環境譲与税 譲与予定額 (千円)	R1	R2～R3	R4～R5	R6～																					
	14,768	31,382	40,612	49,842																					

事業名 (事項名)	工業振興事業(有機エレクトロニクス産業集積推進業務委託)						
歳出科目	7款1項2目	事業区分	新規	担当課名	商工課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 初 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	10,000			10,000			10,000
1. 事業目的							
<p>有機エレクトロニクス関連産業の集積を図るため、産学連携等の取り組みについて、国内外の関連企業等に広く周知し、市内産業団地等への立地を推進するとともに、地域企業との連携強化を推進し、技術開発力強化及び新産業創出を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業の概要 有機エレクトロニクス関連分野における産学連携等の取り組みについて、研究開発及び企業連携の面で実績を有する山形大学工学部に業務を委託し、効果的かつ効率的に有機エレクトロニクス関連産業の集積を推進する。</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1) 有機エレクトロニクス関連分野展示会への出展 (2) 有機エレクトロニクス関連企業の誘致に係る訪問活動 (3) 地域企業との技術連携支援活動 (4) 産学連携セミナー・シンポジウムの開催 (5) 有機エレクトロニクス関連施設オープンラボ (市民を対象とした施設公開と成果紹介)</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	商業振興事業(消費喚起促進事業費補助金)						
歳出科目	7款1項2目	事業区分	新規	担当課名	商工課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	15,000			15,000			15,000
1. 事業目的							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により業績が悪化している市内中小企業及び小規模事業者の経営安定を図るため、個人消費喚起及び地域活性化に資する事業の取り組みを支援し、市内経済の景気浮揚を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業の概要 同業種等で組織された団体や複数の事業者等が協調して実施する、消費喚起に繋がる販促キャンペーン事業や各店舗への集客を目的としたイベント事業等に関して、当該事業に係る経費の一部を補助するもの。</p> <p>2 実施内容 (1)対 象 者 中小企業及び小規模事業者が2者以上で組織された団体又は個人消費の喚起を目的として組織された団体 (2)対象経費 消費喚起を目的に実施する事業に要する費用 (3)補 助 率 補助対象経費の2/3又は50万円のいずれか低い額以内の額</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	観光客誘致事業(東北デスティネーションキャンペーン事業費補助金)						
歳出科目	7款1項3目	事業区分	拡充	担当課名	観光課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	3,000			3,000		1,000	2,000
1. 事業目的							
<p>本補助金は、令和3年度に東北六県とJRが一体となって展開する大型観光キャンペーンである「東北デスティネーションキャンペーン(以下、東北DC)」に合わせ、各種おもてなし事業などを県境を越えて実施することにより、インバウンドを含めた交流人口の拡大を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 TOHOKU MaaS関連事業支援(はしご酒、カフェめぐり) 東北DC期間限定で運用される「TOHOKU MaaS」を活用し、東北DC特別版として「愛のはしご酒」及び「カフェ巡り」等を実施するため支援を行う。</li> <li>2 東北DC特別企画 小野川温泉ほたるまつり 東北DC特別企画として「小野川温泉ほたるまつり」が拡充して実施されるため支援を行う。</li> <li>3 会津若松市、仙台市との連携事業 東北DC特別企画として、会津若松市、仙台市と連携し、3市周遊の促進を図る事業を展開する。</li> <li>4 米沢うまいもの巡りキャンペーンの実施 東北DC期間中に米沢麵業組合等と連携し、各個店への周遊促進事業を展開する。</li> <li>5 プロモーション費 東北DCの企画について、各種プロモーションを行う。</li> </ol>							
3. 備考							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「TOHOKU MaaS」 スマートフォン上で旅のプランニング機能やオンデマンド交通などの様々なメニューを提供し、より多くの観光地を訪れ、広く東北地方を回遊してもらうことを目的に、JR東日本が東北DCに合わせて東北6県で展開するもの。山形県では置賜及び庄内エリアが対象となっている。</li> </ul>							

事業名 (事項名)	空き家対策事業						
歳出科目	8款1項2目	事業区分	継続	担当課名	都市整備課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	47,249	12,184			35,065	43,596	3,653
1. 事業目的							
<p>空家等対策の推進に関する特別措置法及び米沢市家屋等の安全管理に関する条例並びに米沢市空家等対策計画に基づき、適正に管理されずに危険な状態になっている家屋及び空家等について、危険を回避するための必要な手続きや措置を行うとともに、空き家の適正な管理と利活用を推進する。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 空き家・空き地利活用支援事業補助金 15,000千円</p> <p>(1) 空き家改修支援事業(9,000千円) 空き家の改修費用を補助 ・一般タイプ 最大補助額：700千円(補助率3/10) ・移住者タイプ 最大補助額：1,200千円(補助率2/3)</p> <p>(2) 家財片付け等支援事業(2,000千円) 空き家の片付け等の費用を補助 最大補助額：200千円(補助率7/10)</p> <p>(3) 隣接地取得支援事業(4,000千円) 200㎡未満の土地、無接道地又は異形地である隣地を取得し、空き家を改修又は除却する費用を補助 ・測量等費用 最大補助額：500千円(補助率10/10) ・建築物等の除却・改修費用 最大補助額：700千円 (除却の場合：補助率5/10、改修の場合：補助率 3/10)</p> <p>2 危険家屋応急措置 3,000千円</p> <p>3 安全代行措置(2,500千円×1件) 2,500千円</p> <p>4 略式代執行(5,500千円×1件) 5,500千円</p> <p>5 不良住宅・特定空家等除却促進事業費補助金 17,000千円</p> <p>(1) 不良住宅・特定空家等除却支援事業(12,000千円) 危険な状態となっている住宅等の除却費用を補助 ・市民税所得割が非課税の方 最大補助額：1,200千円(補助率8/10) ・所得額が320万円未満の方 最大補助額：600千円(補助率8/10)</p> <p>(2) 近隣住民等空き家除却支援事業(5,000千円) 近隣住民等が特定空家等の除却・家財の片付け、測量等を行う費用を補助 ・建築物等の除却費用 最大補助額：2,000千円(補助率8/10) ・家財の片付け等費用、測量等費用 最大補助額：500千円(補助率2/3)</p>							
3. 備考							
<p>国や県の支援制度(住宅市街地総合整備事業補助金、いきいき雪国やまがた推進交付金)を活用し、財政負担の軽減を図る。</p>							

事業名 (事項名)	市道整備事業(補助)						
歳出科目	8款2項3目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	215,500	107,750	104,100		3,650	56,500	159,000
1. 事業目的							
<p>市道広幡西廻り線において、川西町への円滑な通行を促すための道路整備事業であり、狭隘な国道287号を迂回することで、交通渋滞の緩和及び交通事故の防止を図る。</p> <p>また、県事業の誕生川河川改修事業において、大沢橋の架替えにより橋梁の適正な通行の確保を図る。</p> <p>さらに、都市構造再編集中支援事業において、市道門東町三丁目中央一丁目線(平和通り)の一方通行解除に向けた整備により、まちなかにおける回遊性及び利便性の向上を図るとともに、市街地の道路整備により、公共交通を始めとした通行車両の走行性向上を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 市道広幡西廻り線 道路改良事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良事業における用地補償等 1式</li> </ul> <p>【全体計画】</p> <p>延長 L=1,425m(米沢市分 L=345m 川西町分 L=1,080m)</p> <p>幅員 W=6.0(12.5)片歩道3.5m</p> <p>2 県事業誕生川河川改修事業に伴う橋梁架替事業</p> <p>県事業の誕生川河川改修工事による市道橋である大沢橋の架替計画に伴い、旧橋から現行規準に適合した新橋に改修する必要があるため、負担割合に基づき県事業へ改修工事を委託するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道広幡町大沢線 大沢橋架替工事(橋長L=16.5m 全幅W=6.2m)</li> </ul> <p>3 都市構造再編集中支援事業における道路改良事業(3路線 総延長528.0m)</p> <p>(1) 道路改良舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道門東町三丁目中央一丁目線 L=140.0m</li> </ul> <p>(2) 道路改良事業における用地測量及び用地補償等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道門東町三丁目中央一丁目線 1式</li> </ul> <p>(3) 道路整備工事(2路線 総延長388.0m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道西蓮寺南通り線 L=220.0m</li> <li>・市道中央一丁目金池線 L=168.0m</li> </ul>							
3. 備考							

事業名 (事項名)	市道整備事業(単独)						
歳出科目	8款2項3目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	223,902		210,600		13,302	372,800	△148,898
1. 事業目的							
<p>生活用道路として隘路・幅員狭小を解消し、地域住民の利便性向上や安全な通行確保を図るため、生活密着関連の道路改良事業を実施する。また、道路施設の適切な維持を図るため、道路舗装や舗装補修（舗装打換・オーバーレイ）事業を実施する。</p> <p>さらに、市立病院建設事業に伴い、病院周辺のアクセス改善や交通渋滞の緩和を図るため、道路改良事業を実施する。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 道路改良舗装工事(1路線) ・市道窪田小東廻り線 L=50.0m</p> <p>2 道路改良事業における用地補償等(1路線) ・市道広幡西廻り線 1式</p> <p>3 道路改良事業における道路測量設計業務委託(1路線) ・市道毘沙門天上小瀬線 L=820.0m</p> <p>4 市立病院建設事業に伴う道路改良事業(L=381.7m) (1)道路改良舗装工事 ・市道相生橋万里橋線外 L=381.7m (2)道路改良事業における移転補償等 ・市道相生橋万里橋線外 1式</p> <p>5 県事業誕生川河川改修事業に伴う橋梁架替事業 ・市道広幡町大沢線 大沢橋架替工事(橋長L=16.5m 全幅W=6.2m)</p> <p>6 道路舗装工事(1路線 L=190.0m) ・市道金谷川井東線 L=190.0m</p> <p>7 道路舗装(舗装打換・オーバーレイ)工事(2路線 L=340.0m) ・市道馳上新田橋線 L=180.0m ・市道本町一丁目北通り線外 L=160.0m</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	側溝整備事業(単独)						
歳出科目	8款2項3目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	46,200		43,700		2,500	32,700	13,500
1. 事業目的							
道路の冠水を防止し、自動車、自転車及び歩行者の安全確保を図る。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 側溝整備工事(4路線 総延長341.0m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道八幡原東屋敷線 L=118.2m</li> <li>・市道下片子北線 L=47.8m</li> <li>・市道万世高島線 L=40.0m</li> <li>・市道米沢駅羽黒川左岸線 L=135.0m</li> </ul> <p>2 側溝整備事業における道路測量設計業務委託(2路線 総延長888.0m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道太田町四丁目1号線外 L=565.0m</li> <li>・市道松が岬公園北部小線外 L=323.0m</li> </ul>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	流雪溝整備事業(単独)						
歳出科目	8款2項3目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	44,370		40,000		4,370	46,000	△1,630
1. 事業目的							
流雪溝整備により冬季交通の確保及び溢水防止を図る。							
2. 主な事業実施内容							
1 流雪溝整備工事(3路線 総延長509.5m) <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道諸仏大平線 L=164.5m</li> <li>・木場川分水(下堰) L=285.0m</li> <li>・下窪田堰 L=60.0m</li> </ul>							
3. 備考							

事業名 (事項名)	橋りょう長寿命化事業(補助)						
歳出科目	8款2項4目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	115,000	63,250	36,400		15,350	143,500	△28,500
1. 事業目的							
<p>橋梁長寿命化修繕計画に基づき、損傷の程度が著しい等、緊急性または重要性の高い箇所から計画的に補修工事を行う。</p> <p>また、高度成長時代につくられた数多くの橋梁が今後一度に更新時期が到来するため、橋梁点検を実施し現在の健全度を調べることにより、長寿命化に向けた計画的な修繕計画を立案し、橋梁寿命の延命を図る。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 橋梁補修工事(3橋 総延長166.8m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道万世南原線 松原跨線橋(橋長L=160.0m、全幅W=6.5m)</li> <li>・市道興譲小南通り線 九里橋(橋長L=2.6m、全幅W=9.0m)</li> <li>・市道桑山台山線 第一台山橋(橋長L=4.2m、全幅W=3.8m)</li> </ul> <p>2 橋梁補修設計業務委託(1橋 L=51.0m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道関根駅松原線 立沢橋(橋長L=51.0m、全幅W=5.0m)</li> </ul> <p>3 橋梁長寿命化修繕計画に向けた橋梁点検診断等(N=28橋)</p>							
3. 備 考							
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>							

事業名 (事項名)	除雪対策事業						
歳出科目	8款2項6目	事業区分	継続	担当課名	土木課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	700,000	36,949		24,191	638,860	733,275	△33,275
1. 事業目的							
<p>冬期間の降雪、積雪による幅員の狭小や見通しの悪化、吹きだまりの発生等に対して、市民生活に影響が生じないように除排雪を実施し、安全で円滑な交通の確保に努める。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 除排雪等業務委託(R2除雪計画書より)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車道除雪 759路線 L=612.77km</li> <li>・歩道除雪 71路線 L= 73.53km</li> <li>・排雪 134路線 L=103.66km</li> <li>・雪捨場 N=8箇所</li> </ul> <p>2 除雪オペレーター育成支援事業費補助金 800千円(補助率1/2、上限8万円)  除雪オペレーターの高齢化や担い手不足を解消し、安定した除雪体制を維持することを目的に、本市の除排雪業者が、除雪オペレーター育成のための資格取得にかかる費用の一部を補助する。</p>							
3. 備考							

事業名 (事項名)	非常備消防事業(消防団員報酬)																																																													
歳出科目	9款1項2目	事業区分	拡充	担当課名	環境生活課																																																									
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額																																																							
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																																									
	20,851				20,851	20,881	△30																																																							
1. 事業目的																																																														
消防団組織の運営を行うことで、災害から住民の生命や財産を守り、火災予防の普及を図る。																																																														
2. 主な事業実施内容																																																														
<p>1 事業の概要 消防団員の処遇改善のための取組として、基本団員の年報酬を現在の17,000円から20,000円に増額することで、消防団員の士気を向上させ、団員数の減少に歯止めをかける。さらに、基本団員の人員不足を補うため、消防団員0Bを機能別消防団員として新たに活用し、消防力の強化を図る。</p> <p>2 消防団員報酬</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役職</th> <th>人数</th> <th>現行報酬</th> <th>改定報酬</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 団長</td> <td>1人</td> <td>114,000円</td> <td>114,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 副団長</td> <td>3人</td> <td>81,500円</td> <td>81,500円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 分団長</td> <td>16人</td> <td>51,100円</td> <td>51,100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 副分団長</td> <td>21人</td> <td>46,400円</td> <td>46,400円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 部長</td> <td>38人</td> <td>34,100円</td> <td>34,100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 班長</td> <td>106人</td> <td>27,500円</td> <td>27,500円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7) 団員 ※1</td> <td>710人</td> <td>17,000円</td> <td>20,000円</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>(8) 分団要員</td> <td>5人</td> <td>34,100円</td> <td>34,100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(9) (機関員)</td> <td>(29人)</td> <td>4,100円</td> <td>4,100円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>900人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 機能別消防団員については年額10,000円とする。</p>								役職	人数	現行報酬	改定報酬	増減額	(1) 団長	1人	114,000円	114,000円		(2) 副団長	3人	81,500円	81,500円		(3) 分団長	16人	51,100円	51,100円		(4) 副分団長	21人	46,400円	46,400円		(5) 部長	38人	34,100円	34,100円		(6) 班長	106人	27,500円	27,500円		(7) 団員 ※1	710人	17,000円	20,000円	3,000円	(8) 分団要員	5人	34,100円	34,100円		(9) (機関員)	(29人)	4,100円	4,100円		合計	900人			
役職	人数	現行報酬	改定報酬	増減額																																																										
(1) 団長	1人	114,000円	114,000円																																																											
(2) 副団長	3人	81,500円	81,500円																																																											
(3) 分団長	16人	51,100円	51,100円																																																											
(4) 副分団長	21人	46,400円	46,400円																																																											
(5) 部長	38人	34,100円	34,100円																																																											
(6) 班長	106人	27,500円	27,500円																																																											
(7) 団員 ※1	710人	17,000円	20,000円	3,000円																																																										
(8) 分団要員	5人	34,100円	34,100円																																																											
(9) (機関員)	(29人)	4,100円	4,100円																																																											
合計	900人																																																													
3. 備考																																																														
消防団員定数については、1,016人から900人に改正。(米沢市消防団に関する条例)																																																														

事業名 (事項名)	(仮称)南西中学校施設整備事業						
歳出科目	10款3項3目	事業区分	継続	担当課名	教育総務課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	37,000				37,000	35,645	1,355
1. 事業目的							
市立学校適正規模・適正配置等基本計画に基づき、令和8年度の(仮称)南西中学校の開校に向けて施設を整備し、より良い教育環境の創出と教育の質の充実を目指す。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 事業概要 (仮称)南西中学校を新設するにあたり、敷地面積を確定するために敷地測量を行うとともに、全体配置計画や事業計画等を検討し、基本・実施設計に向けた基本計画を策定する。</p> <p>2 今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度 基本計画策定、敷地測量</li> <li>・令和4年度～5年度 地質調査、基本・実施設計</li> <li>・令和6年度～7年度 校舎及び屋内運動場新築工事</li> <li>・令和8年度 &lt;開校&gt;</li> <li>・令和9年度 既存校舎及び屋内運動場解体・撤去 グラウンド・外構整備</li> </ul>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	田沢コミュニティセンター建替事業						
歳出科目	10款4項2目	事業区分	継続	担当課名	社会教育課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	45,600		44,400		1,200	266,654	△221,054
1. 事業目的							
昭和44年建設の田沢コミュニティセンターは、旧公民館時代の施設を受け継いでおり、敷地、建物とも狭隘であるとともに老朽化が顕著であることから建替を行う。							
2. 主な事業実施内容							
<p>令和3年6月に新施設の供用を開始し、旧施設を解体した後、その跡地を駐車場として整備する外構工事を行うとともに、車庫・倉庫棟の建設工事を行う。</p> <p>【令和3年度予算の内容】  外構工事費 40,000千円  車庫棟建設工事費 5,000千円</p> <p>【今後の事業計画】  令和3年 6月 新施設開館  6月 旧施設解体工事  8月 外構工事  10月 車庫棟建設工事</p>							
3. 備 考							
緊急防災・減災事業債を活用(対象期間が令和2年度から令和7年度まで延長) 対象事業：防災の拠点となる施設(地域防災センター等)の整備を行うもの 交付税措置：充当率100%、交付税措置率70%							

事業名 (事項名)	南原コミュニティセンター建替事業						
歳出科目	10款4項2目	事業区分	継続	担当課名	社会教育課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	345,800		337,500		8,300	49,730	296,070
1. 事業目的							
昭和50年建設の南原コミュニティセンターは、旧公民館時代の施設を受け継いでおり、敷地、建物とも狭隘であるとともに老朽化が顕著であることから建替を行う。							
2. 主な事業実施内容							
<p>令和4年度の開館を目指し、コミュニティセンターの本体及び車庫・倉庫の新築工事を進めるとともに、駐車場等を整備する外構工事を並行して実施する。</p> <p>【令和3年度予算の内容】</p> <p>新築工事費 295,000千円  外構工事費 45,000千円  備品等購入費 5,200千円</p> <p>【今後の事業計画】</p> <p>令和3年度 新築工事、外構工事、備品等購入  令和4年度 開館、旧施設解体</p>							
3. 備 考							
<p>緊急防災・減災事業債を活用(対象期間が令和2年度から令和7年度まで延長)  対象事業：防災の拠点となる施設(地域防災センター等)の整備を行うもの  交付税措置：充当率100%、交付税措置率70%</p>							

事業名 (事項名)	保健体育総務事業 (FUN+WALK推進事業)						
歳出科目	10款5項1目	事業区分	拡充	担当課名	スポーツ課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	1,350				1,350	800	550
1. 事業目的							
「健康長寿のまちづくり」を目指す取組みの一環として、誰でも気軽に行える「歩く」ことをきっかけとした運動習慣の定着化を図り、市民の健康増進を促す。							
2. 主な事業実施内容							
<p>FUN+WALK推進事業負担金 1,350千円</p> <p>(1) アプリを活用したウォーキングイベントの実施  (株)アールビーズと連携し、スマートフォンアプリを活用して各自で参加しやすいウォーキングイベントを開催する。イベント実施にあたっては、市民の健康増進はもちろん、ウォーキングと絡めたマイクロツーリズムの推進等により市内経済活性化を図る。</p> <p>① コーポレート・ラン&amp;ウォーク(新規)  5月開催予定。事業所単位で1か月間の合計走行・歩行距離の平均を競うもの。</p> <p>② オクトーバー・ラン&amp;ウォーク  10月開催予定。10月の1か月間の合計走行・歩行距離を競うもの。個人戦のほか、参加自治体の平均距離で競う団体戦(スポーツタウン対抗戦)がある。</p> <p>③ (仮称)ウィンターウォーク(新規)  冬季に、一定期間の合計歩行距離を競うもの。</p> <p>(2) Jリーグウォーキング(モンテディオ山形)の実施(新規)  令和2年に健康増進に関する連携協定を締結した明治安田生命保険相互会社と連携し、モンテディオ山形とのウォーキングイベントを実施する。</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	ホストタウン推進事業(米沢市ホストタウン推進事業実行委員会負担金)						
歳出科目	10款5項1目	事業区分	継続	担当課名	スポーツ課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	25,000	3,536			21,464	41,216	△16,216
1. 事業目的							
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、香港と本市とのスポーツをはじめ、文化・産業等を通じた交流を促すことで、地域の活性化を図る。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 香港フェンシングナショナルチーム等との交流及び受入態勢の整備</p> <p>(1) 東京2020オリンピック開催後の香港フェンシングナショナルチームとの交流</p> <p>(2) 東京2020オリンピック香港チーム応援</p> <p>①フェンシング競技会場での応援</p> <p>②パブリックビューイング等の開催</p> <p>(3) バウヒニア・フェンシングワールドカップの開催</p> <p>2 聖火リレー・聖火フェスティバル・コミュニティライブサイトの開催</p> <p>(1) 聖火リレー(東京2020オリンピック競技大会)</p> <p>①期 日：令和3年6月6日(日)</p> <p>②コース：上杉神社前(伝国の杜)～旧大門交番～市営体育館</p> <p>(2) 聖火フェスティバル(東京2020パラリンピック競技大会)</p> <p>①期 日：令和3年8月15日(日)</p> <p>②場 所：米沢市すこやかセンター</p> <p>(3) コミュニティライブサイト(東京2020オリンピック競技大会)</p> <p>競技期間中に、大会中継とともにミニイベントを実施する。</p> <p>3 文化・産業等での相互交流の推進</p> <p>(1) 香港との産業等交流(香港企業と地元企業との交流促進)</p>							
3. 備 考							
新型コロナウイルス感染症の影響から、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会前の合宿や交流が困難な状況にあるため、香港フェンシングナショナルチームの選手等との交流事業は、大会時の応援及び大会後の交流を中心に実施する。							

事業名 (事項名)	市営野球場等体育施設運営管理事業(市営野球場観客席防水改修工事外)						
歳出科目	10款5項2目	事業区分	新規	担当課名	スポーツ課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	216,560		209,800		6,760		216,560
1. 事業目的							
<p>雨漏りが発生している市営野球場観客席の防水工事及び内装外改修工事等を行い、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全性を確保する。</p>							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 市営野球場観客席防水改修事業</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨漏りの原因となっている2階観客席の防水改修工事を行う。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事費 146,500千円</li> </ul> <p>2 市営野球場内装外改修事業</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨漏りの影響で汚損及び不具合が発生している1階各所室の照明器具や内装の改修工事を行う。また、スタンド丸柱の補修・補強工事を行う。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務委託料 6,160千円</li> <li>・改修工事費 63,900千円</li> </ul>							
3. 備 考							
<p></p>							

事業名 (事項名)	市営陸上競技場等体育施設運営管理事業(陸上競技場第3種公認更新)						
歳出科目	10款5項2目	事業区分	新規	担当課名	スポーツ課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	5,370			1,724	3,646		5,370
1. 事業目的							
日本陸上競技連盟の第3種公認が、令和4年9月に更新時期を迎えるため、規格に適合するよう改修等を行い、競技環境を維持することにより、陸上競技の振興を図る。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 市営陸上競技場改修事業</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年9月の第3種公認の更新のため、公認規格に合わせたレーン幅の変更(1.25mから1.22m)を行うとともに、標識タイルとレーン幅のマーキングを行うための実施設計業務を令和3年度に行い、令和4年度に改修工事を行う。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施設計業務委託料 2,000千円</li> </ul> <p>2 公認備品の更新</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>超音波風速計(@1,078千円×2台) 2,156千円 (スポーツ振興くじ助成金を活用：助成率4/5)</li> <li>風向風速計他8品 1,214千円</li> </ul>							
3. 備考							

【水道事業会計】

事業名 (事項名)	重要施設耐震化事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	水道課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	339,416	24,000			315,416	192,908	146,508
1. 事業目的							
重要な基幹施設の耐震化、及び病院・避難所等への重要管路の線的耐震化を図り、水道水の安定供給に努める。							
2. 主な事業実施内容							
<p>1 重要管路耐震化工事</p> <p>第1工区 林泉寺一丁目地内外 DIP(GX) φ 400～75mm L=294m(補助)</p> <p>第2工区 林泉寺一丁目地内外 DIP(GX) φ 300～75mm L=410m(補助)</p> <p>第3工区 城北二丁目地内外 DIP(GX) φ 100, 75mm L=371m(単独)</p> <p>第4工区 西大通一丁目地内 DIP(GX) φ 150mm L=196m(単独)</p> <p>第5工区 西大通二丁目地内外 DIP(GX) φ 150～75mm L=246m(単独)</p> <p>第6工区 本町二丁目地内 DIP(GX) φ 100, 75mm L=238m(単独)</p> <p>○全体計画 事業年度 平成29年度～ 事業延長 DIP(GX) φ 75mm～φ 800mm L=21,439m</p> <p>○進捗状況(令和2年度まで) 耐震化延長 DIP(GX) φ 75mm～φ 800mm L= 8,317m 事業進捗率 38.8%</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	舘山配水区受水施設整備事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	水道課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	99,927				99,927	127,490	△27,563
1. 事業目的							
老朽化が進む舘山浄水場を廃止し、山形県企業局笹野浄水場から受水する施設等の整備を行い、水道水の安定供給に努める。							
2. 主な事業実施内容							
1 実施設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画</li> <li>事業年度 平成29年度～令和 7年度</li> <li>事業内容 平成29年度 基本計画策定業務委託</li> <li>令和 2年度 用地測量等業務委託、用地取得</li> <li>令和 3年度 受水施設実施設計業務委託</li> <li>令和 4年度～ 受水施設整備工事</li> </ul>							
3. 備 考							

【下水道事業会計】

事業名 (事項名)	処理場改築事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	下水道課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	315,000	162,100	152,900			630,000	△315,000
1. 事業目的							
米沢市ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した米沢浄水管理センター外処理施設の維持費用を縮減すると共に、適正な機能の維持と回復を図る。							
2. 主な事業実施内容							
<p>令和2年度に策定する米沢市ストックマネジメント計画に基づき、計画的に施設の改築工事を実施する。</p> <p>米沢市ストックマネジメント計画</p> <p>(1) 全体計画 米沢浄水管理センター外処理施設改築事業 ・計画期間：令和3年度～令和7年度(5箇年) ・事業内容：処理施設改築、耐震補強、実施設計 ・事業費：3,779,000千円</p> <p>(2) 令和3年度事業 事業費315,000千円 ・改築工事 244,000千円 米沢浄水管理センター：管理棟 中田町中継ポンプ場：監視制御設備 ・耐震補強工事 29,000千円 管理棟 ・実施設計 42,000千円 水処理設備</p>							
3. 備 考							

事業名 (事項名)	農業集落排水処理施設改築事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	下水道課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前 年 度 当 初 予 算 額	増 減 額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	143,300	71,200	72,100			8,000	135,300
1. 事業目的							
個別施設計画に基づき、老朽化した成島地区農業集落排水処理施設の維持費用を縮減すると共に、適正な機能の維持と回復を図る。							
2. 主な事業実施内容							
<p>個別施設計画に基づき、計画的に施設の改築工事を実施する。</p> <p>成島地区農業集落排水処理施設 個別施設計画</p> <p>(1) 全体計画 成島地区農業集落排水処理施設改築事業 ・計画期間：2年(令和2年度～令和3年度) ・事業内容：処理施設改築、実施設計 ・事業費：151,300千円</p> <p>(2) 令和3年度事業 事業費：143,300千円 ・設計管理：5,400千円 処理施設改築工事に伴う設計管理業務委託 ・改築工事：137,900千円 処理施設、機械設備、電気設備</p>							
3. 備 考							

【市立病院事業会計】

事業名 (事項名)	病院建設事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	市立病院総務課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	2,676,401		1,943,200	720,140	13,061	860,813	1,815,588
1 事業目的							
市立病院については、老朽化が進んで手狭となっていることから、医療連携を協議している三友堂病院と同時に令和5年度までの開業を目指して新病院建設を進め、地域に必要な医療機能を確保する。							
2 主な事業実施内容							
<p>新病院建設に向けて次の工事等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院建設関連コンサルタント委託料 <span style="float: right;">22,660千円</span></li> <li>・ 新病院建設工事 <span style="float: right;">2,625,356千円</span></li> <li>・ 新病院建設工事監理費 <span style="float: right;">22,995千円</span></li> <li>・ 調査費等 <span style="float: right;">5,390千円</span>                  新病院建設に必要な調査費、申請費等</li> </ul>							
3 備 考							

事業名 (事項名)	医療機器整備事業						
歳出科目	建設改良費	事業区分	継続	担当課名	市立病院総務課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左 の 財 源 内 訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	174,228		150,000		24,228	171,228	3,000
1 事業目的							
老朽化した機器の更新や新たな医療分野に必要な機器の新設を行い、高度化・多様化する医療ニーズへの対応を図る。							
2 主な事業実施内容							
<p>1 一般的(少額)な医療機器の新設・更新 100,000千円</p> <p>各科要望の50万円以上1,500万円未満の医療機器について、令和2年度末までに予算に合わせて選定する。</p> <p>要望 約100件</p> <p>2 高額医療機器の更新 50,000千円</p> <p>各科要望の1,500万円以上の医療機器について、令和2年度末までに予算に合わせて選定する。</p> <p>要望機器 レーザー光凝固装置、自動採血管準備システム等</p> <p>3 リース機器の支払 24,228千円</p> <p>CT撮影装置1台に係るリース費用を支払う。</p>							
3 備 考							

事業名 (事項名)	病院経営改善事業						
歳出科目	委託料	事業区分	継続	担当課名	市立病院総務課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	19,730				19,730	19,730	
1 事業目的							
<p>長期的に安定した経営基盤の構築を目指して経営改善を図る。</p>							
2 主な事業実施内容							
<p>コンサルタント企業に業務を委託し、経営の改善を図る。</p> <p>○委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の各科診療内容を紹介するリーフレットや地域医療連携だよりを作成するとともに、地域の診療所、病院、介護施設、介護事業所等を訪問することにより、紹介、逆紹介率向上と増患を目指す。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が収束していない現状に鑑み、WEBを活用した地域医療ネットワーク会議開催や診療所等の関連施設との連携・情報共有に関する環境整備に関する提案やシステム構築の支援を行う。</li> <li>・地域医療連携に関する営業計画立案、戦略立案、統計・分析資料作成により、地域医療連携室の業務改善、効率化に向けた業務の支援を行う。</li> <li>・病院経営に関するDPCデータ、部門システムデータ等を分析し、統計・分析資料を作成するとともに、業務改善方法や経営戦略を立案することにより、経営を改善する。</li> <li>・経営課題を抽出し、課題を解決するために行うべき会議の持ち方の指導や業務改善のための支援を行う。</li> </ul>							
3 備考							

事業名 (事項名)	病院人材確保事業(奨学金等)						
歳出科目	貸付金	事業区分	継続	担当課名	市立病院総務課		
予算の状況 (千円)	当該年度 予算額	左の財源内訳				前年度 当初 予算額	増減額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		
	16,360				16,360	15,160	1,200
1 事業目的							
市立病院に医師・看護師として勤務しようとする者に対し、奨学資金を貸し付けることにより、その修学を容易にし、また、薬剤師として勤務しようとする者に対し、奨学金返還金を助成することにより、もって病院の医師・看護師・薬剤師の継続的かつ安定的な確保を図る。							
2 主な事業実施内容							
1 医師奨学金貸付事業							
年額200万円×年数＝貸付金額(6年間貸付の場合、1名1,200万円)							
平成31年度貸付決定者分 1名 200万円							
令和 3年度貸付予定者分 1名 200万円							
<hr/>							
計 2名 400万円							
2 看護師奨学金貸付事業							
月額5万円×月数＝貸付金額(概ね、年間60万円として、一般の看護学校の履修期間を3年間と仮定の場合、1名180万円)							
平成30年度貸付決定者分 1名 60万円							
令和元年度貸付決定者分 4名 240万円							
令和 2年度貸付決定者分 9名 540万円							
令和 3年度貸付予定者分 5名 300万円							
<hr/>							
計 17名 1,140万円							
3 薬剤師奨学金返還支援金貸付金							
年額48万円×年数＝貸付金額(12年間貸付の場合、1名576万円)							
令和 3年度貸付予定者分 2名 96万円							
<hr/>							
計 2名 96万円							
3 備考							